

報道関係者各位

令和3年10月18日
ロケーションリサーチ株式会社
(100年フード事務局)

令和3年度 文化庁「食文化機運醸成事業」※
「100年フード宣言」募集開始

文化庁は、100年続く食文化を応援します！

あなたの地域の100年フードは何ですか？

募集期間：令和3年10月18日（月）～12月17日（金）

我が国には、豊かな自然風土や歴史に根差した多様な食文化が存在しており、文化庁では、その中でも特に歴史性のあるものを文化財として登録する取組を進めています。

一方で、全国各地には、比較的新しいものであることなどを理由に文化財として登録されていない食文化であっても、世代を超えて受け継がれ、長く地域で愛されてきたものが多く存在しています。

本事業では、そのような食文化を「100年フード」と名付けるとともに、地域の関係者や地方自治体が100年続く食文化として継承することを宣言する「100年フード宣言」の取組を推進していきます。

※令和3年度 文化庁「食文化機運醸成事業」の事業受託者として株式会社日本旅行が参画、ロケーションリサーチ株式会社は本取組の事務局を務めています。

■事業概要

1. 募集期間

令和3年10月18日（月）から令和3年12月17日（金）まで

2. 「100年フード」の募集

100年フードの事例を、全国の地方自治体、協議会、観光協会・DMO、民間団体等から広く募集します。応募いただいた100年フードについては、文化庁が設置する有識者委員会において審査を行い、認定します。

3. 「100年フード宣言」とロゴマークの活用

100年フードに認定された団体には、100年フード公式ロゴマークを配布しますので、各団体のウェブサイトやSNSにおいて、「100年フード宣言」の発出、ロゴマークを活用した情報発信等の取組をお願いします。

文化庁では、公式ウェブサイトにおいて、認定された 100 年フード及び参加団体の紹介、各団体が実施するオンラインイベント等の情報などを発信します。

「100 年フード」ロゴ

100 年を、繋がりのある円環と箸で表現しました。
伝統を強調するため金と赤のカラーリングを基調に、
水引での表現をベースにマーク化しています。



■応募条件

1. 100 年フードの認定基準

下記の①～③を全て満たす食文化を「100 年フード」として認定します。

- ① **地域の風土や歴史・風習の中で個性を活かしながら創意工夫され、育まれてきた地域特有の食文化**
(全国一律の食材や加工食品ではなく、地域に根差したストーリーを持つ食文化)
- ② **地域において、世代を超えて受け継がれ、食されてきた食文化**
(単に一人、一店による料理ではなく、地域の広がりの中で、二世以上以上に渡って継承され現存する食文化)
- ③ **その食文化を、地域の誇りとして、100 年を超えて継承することを宣言する団体が存在する食文化**

2. 100 フードの応募部門

応募の際は、下記の①～③から該当する部門を選択してください。

- ① **伝統の 100 年フード部門** ～江戸時代から続く郷土の料理～
- ② **近代の 100 年フード部門** ～明治・大正に生み出された食文化～
- ③ **未来の 100 年フード部門** ～目指せ、100 年！～

※①は江戸時代以前から続く食文化も対象となります。

3. 公式ウェブサイト

事業詳細や応募方法等は下記ウェブサイトでご覧いただけます。

<https://www.foodculture2021.go.jp/hyakunenfood/>

4. 100 年フード公式チラシ (別紙 1 参照)

■本件に関するお問い合わせ先

100 年フード 事務局 (ロケーションリサーチ株式会社内)

メール：100nenfood@foodculture.jp

担当：栗井 (あわい)

TEL/FAX：03-5244-9484

E-MAIL：sawai@location-research.co.jp

文化庁 令和3年度 文化庁「食文化機運醸成事業」

文化庁は、100年続く食文化を応援します！

あなたの地域の「100年フード」は何ですか？



写真提供：富山県特産品加工振興協会

我が国には、豊かな自然風土や歴史に根差した多様な食文化が存在しており、文化庁では、その中で特に歴史性のあるものを文化財として登録する取組を進めています。

一方で、全国各地には、比較的新しいものであることなどを理由に文化財として登録されていない食文化であっても、世代を超えて受け継がれ、長く地域で愛されてきたものが多く存在しています。

本事業では、そのような食文化を「100年フード」と名付けるとともに、地域の関係者や地方自治体が100年続く食文化として継承することを宣言する「100年フード宣言」の取組を推進していきます。



応募期間 令和3年 10/18(月) ▶ 12/17(金)

「100年フード」とは？

- ① 地域の風土や歴史・風習の中で個性を活かしながら創意工夫され、育まれてきた地域特有の食文化
- ② 地域において、世代を超えて受け継がれ、食されてきた食文化
- ③ その食文化を、地域の誇りとして、100年を超えて継承することを宣言する団体が存在する食文化

※上記①～③の全てを満たすもの

部門

応募の際は、下記の1～3より該当する部門を選択してください。

- 1 伝統の100年フード部門
～江戸時代から続く郷土の料理～
- 2 近代の100年フード部門
～明治・大正に生み出された食文化～
- 3 未来の100年フード部門
～目指せ、100年！～

※1は江戸時代以前から続く食文化に対象となります。

応募団体

100年フードの事例を、全国の地方自治体、協議会、観光協会・DMO、民間団体等から広く募集します。



応募方法

下記応募フォームより応募してください。



【応募フォーム】
<https://foodculture.jp/form/>

応募要項詳細は下記ウェブサイトをご覧ください。
<https://www.foodculture2021.go.jp/tyakunenfood/>



事業の大まかな流れは下記となります。

- 1 応募書類の提出
公式ウェブサイトの応募フォームから申請してください。
- 2 審査・認定
文化庁が設置する有識者委員会において審査を行い、認定します。
- 3 ロゴ・各種書類送付
「100年フード」のロゴ、証明書等をお送りします。
- 4 100年フード宣言
「100年フード宣言」の発出、ロゴマークの活用をお願いします。
- 5 継続的な情報発信
文化庁は、認定された100年フードの情報を公式ウェブサイト等で発信します。

「食文化あふれる国・日本」
プロジェクト

問い合わせ先

100年フード事務局（ロケーションリサーチ株式会社内）
メール：100nenfood@foodculture.jp

※問合せや相談につきましては、原則、電子メールでお受けくださいます。緊急の内容に関する質問にはお答えできません。